

審議会等の会議結果報告書

【担当課】 総務課

会議の名称	公務災害補償等認定委員会		
開催日時	令和5年10月11日(水)	15時30分～16時00分	
開催場所	301会議室		
出席者	<u>委員</u>		
	総務部長	有賀淳一	
	議会事務局長	藤森隆	
	総務課長	田中ひろみ	
	防災課長	両角敏行	
	北山診療所長	安藤親男	
	<u>事務局</u>		
	職員係長	国枝准也(司会)	
	同主査	小口洋介	
欠席者	なし		
公開・非公開の別	公開・非公開	傍聴者の数	一人
議題及び会議結果	令和5年度諮問第1号 職員の通勤災害の認定について 認定相当として議決 【令和5年度諮問第1号通勤災害の概要】 令和5年諮問第1号通勤災害の概要は、茅野市情報公開条例第6条第2号(個人に関する情報)に該当するため、非公開とします。		
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
有賀委員長	それでは、令和5年度諮問第1号の案件、職員の通勤災害の認定について審議します。事務局から説明をお願いします。		
事務局 国枝	《令和5年度諮問第1号の説明》		
有賀委員長	この件について質疑がありましたらお願いします。		
両角委員	昨今自転車に乗る場合のヘルメットの着用が努力義務化されたが、被災職員については、問題なくヘルメットを着用していた際に発生した事故という認識でよいか。		
事務局 国枝	被災した原因はヘルメットがずれたことによるものだが、問題なくヘルメットを着用していたと被災職員からは聞いています。		
安藤委員	今回のケースは帰宅途中に発生した災害ということだが、通勤経路から大きく外れることもないため、帰宅途中ということの問題ないように思う。一方で明らかに通勤ルートから外れていればそもそも通勤途上という認定ができないという認識は合っているか。		
事務局 国枝	事例ごとに判断が必要ではあるが、お見込みのとおりです。		
藤森委員	車道に転倒したということだが、転ぶ際に第三者を巻き込んだり、後方から来た車等に追突されたりするようなことはなかったのか。		
有賀委員長	単独の事故であり、第三者行為ではないということによいか。		
事務局 国枝	今回の災害を起因とする新たな事故等はないと報告を受けています。ま		

	た、単独の事故ですので、第三者行為でもありません。
田中委員	ヘルメットがずれたまま転倒ということになれば、相当な勢いで転倒することも考えられる。症状がすでに完治しているということで安堵した。
有賀委員長	通勤途上のケガということで問題ないと思うが、この件について通勤災害に認定するに値するものとして、決定することで異議はないでしょうか。
全委員	異議なし。
有賀委員長	異議がないものと認め、議決した旨を実施機関に答申します。